

2016年7月

株式会社プリンスホテル
軽井沢の水力発電施設を全面改修
名称を「プリンスエナジーエコファーム軽井沢水力発電所」に決定
【発電開始時期】2016年8月1日(月)予定

株式会社プリンスホテル(本社:東京都豊島区東池袋3-1-5、代表取締役社長:赤坂 茂好)は、軽井沢の水力発電施設(所在地:長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉字獅子岩2147)を全面改修し、名称を「**プリンスエナジーエコファーム軽井沢水力発電所**」と改め、2016年8月1日(月)より本格稼働いたします。

これは「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」(※)を利用した水力発電事業で、西武グループ全体の重点取り組みである「新たなビジネスモデルの育成」「保有資産の有効活用」という観点、および昨今の国内のエネルギー情勢の変化等を踏まえ、今後の電力需要に対応するとともに、社会貢献を果たすべく実施するものです。

発電施設の運営・管理は当社が行い、発電した電力は電気事業者にて全て売電します。この施設の全面改修により、**年間で約731tのCO2の削減**を見込んでおり、**杉の木約52,214本の植林効果**があげられる計算となります。

当社では既に下記5施設の「プリンスエナジーエコファーム」にて太陽光発電を行っており、この施設が6箇所目の「プリンスエナジーエコファーム」施設となります。

- ・プリンスエナジーエコファーム南郷(宮崎県日南市) ※太陽光発電
- ・プリンスエナジーエコファーム伊豆(静岡県伊豆の国市) ※太陽光発電
- ・プリンスエナジーエコファーム雫石(岩手県岩手郡雫石町) ※太陽光発電
- ・プリンスエナジーエコファーム嬬恋(群馬県吾妻郡嬬恋村) ※太陽光発電
- ・プリンスエナジーエコファーム札幌(北海道札幌市) ※太陽光発電

(※)2012年7月に施行され、電気事業者にて固定価格で20年間、再生可能エネルギーの買取りを国が義務づける制度。

◎本件に関する報道各位からのお問合せ
株式会社プリンスホテル プロモーション部
TEL: 03-5928-1154 FAX: 03-5928-1514

Seibu Group
でかける人を、ほほえむ人へ。

プリンスエナジーエコファーム軽井沢水力発電所 施設概要

【設置場所の所在地】所在地:長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉字獅子岩2147

【所有者】株式会社プリンスホテル

【着工時期】2015年2月13日～2016年7月31日

【発電開始時期】2016年8月1日

【発電容量】199kw (一般家庭約60世帯分)

【年間予定発電電力量】約148万kWh

【年間発電売上額】約5000万円

【発電事業者】株式会社プリンスホテル

【売電先】中部電力株式会社

【当該エリアの概要】

水力発電施設、軽井沢湯川第二発電所は株式会社プリンスホテルが1918年千ヶ滝分譲地開発に着手した折、その地域の電源として千ヶ滝東区の一級河川湯川に計画され、1924年に水利使用許可を得て発電設備の建設に着手、1951年に完成し本格的に発電を開始しました。当時、この地域の唯一の電源として、単独で50Hzの発電を行い分譲地へ供給を行ってきましたが、電力需要の増加に伴い1986年には60Hzにサイクル変更し、中部電力株式会社の電力系統と連携運転し、自家用発電設備及びグループ施設への電力供給を行って来ました。今回、導水路、配電線ルート、発電所を全面的に改修し、そのすべてを中部電力株式会社へ売電いたします。



水車小屋全景



圧力管路